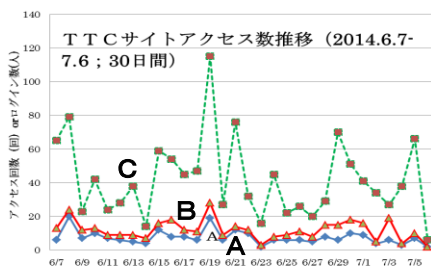


TTC サイトの現状報告

TTC 新サイトを 2013 年 8 月に立ち上げ、9 月に仮サービスしてから 1 年が経過しましたので、新サイトの特徴並びに最近のサイトの利用状況について、その概要を報告します。

新サイトの特徴を纏めると ; ①コストパフォーマンスに優れ実績豊富なレンタルサーバ「lolipop」60GB を選択し、サイト管理者の変更を容易に。②覚えやすく簡単なサイト名「ttc.moo.jp」を採用。③ツイッタ等の各種 SNS ツールとリンクした最新デザイン採用と Google キーワード検索に敏感な構成。④立上げに HPビルダーを使用し、以降のコンテンツ編集管理には [WordPress] を使用し、IT スキルが乏しくかつ複数 editor による運用体制を可能に。⑤リソースがないことを考慮し、コンテンツを外部向けとメンバー向けアーカイブ掲載を兼用(現在のコンテンツ容量:約 1GB)。⑥サーバ自動バックアップによりサイト管理者負担大幅軽減。⑦グループメーリングリストによるメールアドレス最新版一元管理。



1日平均アクセス数/ログイン数/人の解析結果 (2014.6.7~8.13)

項目	アクセス数・ログイン数/人	
	1日当たり	比率
A: ログイン人数(重複なし)	7.6人	0.65
B: ログイン数(新サイトカウンタ)*1	11.7件	1
C: トップページアクセス数	41件	3.5
ログイン総数(旧サイトカウンタ)	16.7件*2	1.4*2

*1: 同一IPアドレスからの連続ログイン除外。 *2: 推定値

6-8 月の新サイトのアクセス状況について、アクセスログ解析を実施した。グラフは 6-7 月 30 日間の日々のアクセス状況。表は 6-8 月 60 日

間の 1 日当たりの平均アクセス数。
 ・A: 同一日に複数回ログインした人数をアクセス元 IP アドレス解析から除外した実個人数: **7.6 人/日**。
 ・B: 新サイト/トップページ設置アクセスカウンタ表示数(同一アクセス元からの連続ログインを除外): **11.7 件/日**。
 ・C: トップページアクセス数: **41 回/日**。
 ・**ログイン総数**(旧サイトでのアクセスカウンタ表示数で、複数回ログイン除外なし): **16.7 件/日**(旧サイト実績値と同等とした場合の推定値)。

解析データから判明した実態 ;
 ① 山行写真アルバム等を up した旨メンバーにメール通知すると、その後 1-2 日間アクセス数が急増(グラフ)。
 ② 1 日当たり平均アクセス数は ;
 A:B:C: 旧サイト = 7.6:11.7 : 41:16.7 (比率 0.65:1:3.5:1.4)。
 新サイトトップページアクセスカウンタで 11.7 人/日、重複を除いた実個人数はその 2/3 の 7.6 人/日。

TTC-HP は、毎日平均 7.6 人の個人/法人からアクセス頂いており、

メンバー並びに對外広報ツールとして機能している。現解析ツールでは、メンバーとメンバー以外からのアクセス比率は識別できないが、新サイトの問合せ窓口を通して、入会問合せ/申込。NHK からの取材申込、山岳保険や山岳映画開催紹介等の各種問合せを受ける等、對外広報ツールとしても機能している。

今後の課題として、広報手段の要である HP 新管理運用体制の強化、TTC メンバー向サイトを開設して、メンバーの世代交代で飛散が心配される TTC 創立以来からの各種 TTC 資料のアーカイブ化。個人情報やプライバシー保護、コンプライアンス順守の観点からのコンテンツ掲載の見直し等が必要である。

氏名削除ご夫妻が退会

卓越した登山技術と見識を有し、これまで TTC をご指導いただいた A 様ご夫妻が、9 月をもって退会されます。これまでの多大なる貢献に謝意を表します。

山の花、野の花

ミヤマキンポウゲ【深山金風花】(キンポウゲ科キンポウゲ属の多年草)



白馬岳、涸沢、槍沢、室堂、白山、荒川岳、仙丈岳、木曾駒ヶ岳、八ヶ岳、谷川岳、秋田駒ヶ岳、大雪山等、中部山岳~北海道の高山帯~亜高山帯に大群落を作り、盛夏のお花畑に黄色の絨毯を広げる代表的な高山花。草丈 10-50cm、葉は大きく 3 つに裂け、裂片はさらに細かく裂けており、茎先に直径約 2cm の黄色の 5 弁花を咲かせる。同じお花畑にひととき目立って直径 3-5cm の大型の黄花を咲かせるシキンバイと葉の形状は似ているが、花の大きさが約半分と小型であるので区別がつく。花の外観/大きさはバラ科のシキンバイにも似ているが、葉形状が丸葉なので区別できる。バラ科キンポウゲ属のシキンバイも似た花を咲かせるが、草丈が精々 10cm、苺に似た葉で、地面を這うようにして群生している。シキンバイの地域限定変種として、ウマノアシガタ(以下キンポウゲは省略)、クマヤツタケ、シロウマ、キタダケ等がある。また、シキンバイは同科同属で里山に自生するウマノアシガタ(花卉に光沢がある)の高山型変種。

山行実施結果報告

★蓼科山(定例)★★8/23(土)日帰、マイカー利用。申込 10 名。

雨天予報につき中止。

★火打山・妙高山(提案)★★★

★9/7-9/9: 2泊3日テント自炊泊。マイカ利用。天候:晴/曇。参加4名。CL/提案:、SL、会計:、救護:スタッフ7名削除。火打山のみ登山。妙高山は割愛して1泊のみで下山。

★中ア木曾駒ヶ岳・空木岳(提案)★★★☆9/13-9/15; 2泊3日。

往路:ハイース/帰路公共交通利用。天候:晴。参加10名。CL/立案:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。山小屋は非常に混んだが、3日間とも好天に恵まれ、木曾駒ヶ岳～空木岳縦走を堪能。

至近の山行予定

◇高妻山(提案)★★★☆

9/20-9/21; 1泊2日。マイカ利用。申込9名。CL/提案:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。

◆百蔵山・扇山(定例)★★

9/27(土)日帰。公共交通利用。申込11名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。

◇黒部下の廊下(提案)★★★

10/4-10/7; 3泊4日(1泊はテント泊)。マイカ利用。申込5名。CL/提案:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。夜行バス利用から信濃大町前泊/マイカ(扇沢-宇奈月マイカ回送サービス)利用に変更。

◇北ア涸沢テント泊(提案)★

★★★) 10/4-10/5; 1泊2日。提案:氏名削除。都合により中止。

◆大菩薩峠・嶺(定例)★★

10/11(土)日帰、マイカー利用。申込12名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。

◇大山街道②(ゆ)★☆

10/25(土)日帰、公共交通利用。申込:11名。CL/計画:、SL、会計:なし、救護:スタッフ名削除。6/28雨天中止山行の再計画。

◇塩原溪谷ハイキング(ゆ)★★

10/30(木)-10/31(金); 1泊2日。マイカー利用。申込14名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。

◇碓氷峠77ト式遺構・霧積温泉・鼻曲山(ゆ)★★11/3-11/4; 1泊2

日。ハイース利用。都合により中止。

◇箱根明神・明星ヶ岳(提案)★

★11/8(土)日帰り、公共交通利用。申込:16名。CL/計画:、SL、救護:スタッフ名削除。

◆妙義山お中道(定例)★★

11/22(土)日帰、マイカー利用。申込:18名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。

山に思う

鳳凰三山登山

#105 氏名削除

毎日 仕事に追われ、ゆとりのない日々を過ごし、疲労困憊しているとき、考えることは山のこと、以前は海が好きで休みのたびに波乗りにも夢中でしたが、今は何をするかと考えると・・・迷わず、山に行きたいと思う。

疲れるのに、ゆっくりごろごろしていれば良いのと言われるが、心も体も元気になるから仕方がない。山登りを趣味としてまだ、日は浅く、経験もまだまだ未熟だが、一つ一つの山を登頂しながら、初心者なりにいろいろ学んできた。命がけという言葉が、大袈裟ではないと感じたことも何度かあったが、その都度反省をし、次に生かしてきた。膝が痛く足を引きずりながら歩いても、荷物が重く肩がカタカタになっても、やめたいって思ったことは一度もない。辛いことが嫌いな自分が、なぜ辛いことばかりの山に、これだけ魅せられるのか、自分でも不思議に思っている。

先日の夏休みに行った鳳凰三山もそうであった。台風一過の快晴を狙って行ったが、当てが外れあいにくの雨。また、通行止めの為、計画していた夜叉神からのルートは諦めるしかなくなり、選択肢は青木鉱泉からのドンドコ沢のみ。山登りをあきらめ観光旅行に変更するかと一瞬考えたが、やはり念願であった鳳凰登山を諦めきれなかった。

当初テ泊で計画していたため、ダックの重さは15kgとなっていた。自分にはかなりの重量であったため、情けないがこれを背負っ

ていく自信がなく、テントを出すことにした。

そして鳳凰小屋へ宿泊の予約を入れ、青木鉱泉を出発。台風跡が残る道を順調に登って行ったが、すぐに雨具を着ることとなった。雨は一向に止む気配がなく、景観もゼロ、救いはドンドコ沢の醍醐味である滝を眺められたことだったが、その滝も大雨で水量が増えかなり豪快な流れになっていた。ある程度想定していたが、それ以上の急登に苦しみながらやっとの思いで何とか鳳凰小屋に着いた。雨具を着て、ザックカバーをしていたが、ザックの中はびしょ濡れで着替えも濡れてしまって、かなり気持ちがめげてしまった。

明日も天気予報はよくないが快晴を祈り就寝。その願いが届き、雲も一つない快晴になった。

出発して一時間ほど登っているとハリスクが見えてきた、逸る気持ちを抑え、一步一步進んだ。

目の前に南アルプスの全貌が見えたときの感動で、昨日の疲れが吹っ飛んでしまった。子供みたいに興奮し、次の観音、薬師と進んでいった。

快晴の中、甲斐駒・仙丈・白峰三山をみながら、この山に頑張っって登ってきて本当に良かったとあらためて思った。長い急な下りに、辟易しながら、なんとか青木鉱泉に戻ってきたときは、今までになく足が豆だらけでホホホとなっていた。そんな状態でも次は白峰三山だ！なんて思ったりして、やっぱり山登りはやめられないと感じた。

自分のバールや日程が合わず、今年度 TTC の山行に一度も参加できていませんが、経験をつんでバールアップして時間に余裕が出来るようになったら たくさん参加しますので、宜しくお願いします。

今回は氏名削除さんの登場です。

10月例会 10/18(土)厚木市陸合南公民館、安全登山教室 18:00-19:00/集会室、例会 19:00-21:00/和室、世話人会 17:00-18:00/集会室。